

芸術文化でつながる人・まち >> 未来

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

〒803-0812 福岡県北九州市小倉北区室町1丁目1-1 リバーウォーク北九州5階  
TEL 093-562-3016 / FAX 093-562-3017



<https://www.kicpac.org>



Kitakyushu City Foundation for Promoting Arts and Culture

時に日々の力となり  
時に心の癒しとなり  
時に新たな出会いとなる

この街の日常に  
“芸術文化”が必要だと  
わたしたちは信じています

いつもあなたのそばに ——

## 芸術文化でつながる人・まち >> 未来

### ごあいさつ

当財団は1976年の設立以来、北九州市の芸術文化振興・発展に取り組んでまいりました。現在も、響ホールや北九州芸術劇場の運営をはじめ、音楽・舞台芸術・埋蔵文化財などを通じ、地域に根差した文化の創造と継承に取り組んでいます。

癒しや希望をもたらし、人と人を結ぶ“芸術文化の力”を信じて、半世紀にわたり、その充実と発展に努めてきました。そして、コロナ禍を経て、その力がこれまで以上に求められていることを痛感しています。市民一人ひとりが芸術文化を身近に感じ、感性や創造力を育む環境を守り、次世代にその豊かさをつないでいくことこそ、私たちの使命であると考えています。

“芸術文化でつながる人・まち >> 未来”

この理念の下、芸術文化がもたらす感動と出会いで人々の心が通い合う—

そんな瞬間をひとつでも多く生み出せるよう、私たちは力を尽くしてまいります。

## 財団の取り組みについて

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団は、芸術文化を振興する北九州市唯一の政策連携団体として、鑑賞機会の整備や実演芸術の提供、文化財の保護を通じて、このまちの可能性を拓く“芸術文化の力”を人々に届けています。



## 主な管理運営施設

北九州市の中心的な文化施設である響ホールや北九州芸術劇場の管理運営を開館当初から担い、地域に根差した芸術文化活動を支えています。



北九州市立 響ホール  
HIBIKI HALL

## 運営理念

北九州市の音楽文化の推進拠点として、「創造と発信」「育成と継承」「地域連携による心豊かな社会の実現」「優れた音楽環境を継ぐ」をミッションに、市民の多様なニーズに応え、音楽文化の振興を行う

## 施設概要

クラシック音楽、とくにリサイタルや室内楽に最適な音楽専用ホール。ステージを取り囲むバルコニー形状の座席や、地元企業製のガラス、八幡製鐵所と同じ耐火レンガを用いた内部空間など、北九州市ならではの趣を備える。満席時残響1.8秒の豊かな響きと広がりある空間により、演奏者と聴衆が一体となる音楽体験を実現。国内外の名演奏家からも高い信頼を得る、極上の音楽空間です。



公式サイト

- **開館**  
1993年7月30日
- **構成施設**  
大ホール（シューボックス式）720席  
リハーサル室 / 研修室 / 第1練習室 / 第2練習室
- **所在地**  
北九州市八幡東区平野1丁目1-1  
国際村交流センター内 TEL093-662-4010

**J:COM北九州芸術劇場**  
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

## 運營理念

ミッションは北九州に「劇場文化を育む」  
「観る」「創る」「育つ」「支える」の4つのコンセプト  
に基づき、劇場独自のプログラムを行う自主事業と、  
市民にホール利用サービスを提供する貸館事業を展開

## 施設概要

リパーウォーク北九州の高層階に位置する劇場。舞台設備や音響・照明を駆使し、あらゆるジャンルの公演に応える多機能な大ホール。舞台から客席最後列までの距離がわずか18.5mと近く、舞台と客席の深い一体感と臨場感を味わえる演劇専用の中劇場。座席を収納できる平土間型で、無限に広がる自由な表現を生み出す小劇場。3つのホールを通して、舞台芸術の多彩な可能性を創造しています。



公式サイト

- **開 館**  
2003年8月11日
  - **構成施設**  
大ホール（プロセニウム型多機能ホール）1269席  
中劇場（プロセニウム型演劇劇場）700席  
小劇場（平土間型演劇劇場）96～216席（内、移動観覧席96席）  
チケット&アートスペース Q-station（プレイガイド、アートライブラリー）  
市民ギャラリー
  - **所在地**  
北九州市小倉北区室町 1 丁目 1-1-11  
リバーウォーク北九州内 TEL093-562-2655

## 財団自主事業の主な取り組み



## PICK UP ● 響シリーズ

響ホールが主催する演奏会シリーズの中核を担う企画。音楽専用ホールならではの豊かな響きを活かし、国内外の優れた演奏家による高水準のステージを継続的に提供しています。地域の多様な聴衆のニーズに応える多彩なプログラムを通じて、音楽の魅力を分かち合うとともに、響ホールでしか味わえない音楽との深い出会いや、文化的感動の場を創出しています。

## PICK UP ● ひとまち+アーツ協働事業

舞台芸術の力を活かし“人と人”“人とまち”をつなぎ、地域課題の解決を目指す参加型プログラム。地域の文化施設や団体との連携などにより、アーティストとの出会いや日常では体験できない時間を届け、参加者同士がお互いの価値観を認め合いながら、関係性やコミュニティを育む場をつくります。若者や高齢者、外国人留学生など、世代や社会的背景を越えて演劇やダンスを楽しむことで、誰もが心豊かな生活を送る環境づくりに取り組んでいます。



## 多様な主体との協働

つながる力で、地域をもっと豊かに  
— 多様な主体との協働 —

芸術文化の力をより広く届けるために、地域社会の多様な主体と連携しています。市民センターや福祉施設など、日常に根差した場での取り組みや、教育・企業・団体との協働を通じて、人と人とのつながりを育み、芸術文化によるまちの魅力拡大に取り組んでいます。

## 親しむ機会の確保

誰もが芸術文化を楽しめるまちへ  
— 舞台芸術との出会いをすべての人に —

芸術文化は、人々の感性を育み、心を豊かにする力を持っています。誰もがその力にふれられるよう、年齢や興味を問わず楽しめる鑑賞機会を整え、舞台芸術に出会う場を彩り豊かに提供しています。



## PICK UP ● みんなのコンサート

ホールに足を運ぶ機会の少ない市民にも音楽を楽しんでいただくための取り組み。小さな子どもたちが来場できるファミリー・コンサートや、支援が必要な方に配慮したインクルーシブ・コンサート、身近な場で音楽に触れるアウトリーチ・コンサート、地域に根差した活動を行う団体との連携事業などの実施により、多面的な交流や学びの機会が生まれ、豊かな心や生きがいが育まれています。

PICK UP ● 大人も一緒に  
子どもたちの劇場シリーズ

小学校入学前の子どもたちから大人まで楽しめるラインアップを揃え、親子で安心して観劇できる機会を提供。国内外の優れた舞台芸術作品をセレクトし、劇場という特別な空間での生の体験や多彩な表現との出会いを通して、子どもたちの想像力や感受性を育てています。

PICK UP ● 北九州国際音楽祭  
オリジナルオーケストラ

北九州市出身の篠崎史紀氏をコンサートマスターに、国内主要オーケストラの首席奏者と若手演奏家によって構成される北九州国際音楽祭オリジナルのオーケストラ。指揮者を置かずに演奏することで、能動的なアンサンブルと深い音楽的対話を実現。若手にとっては実践的な学びの場となり、古典作品を中心に音楽の本質に迫る演奏を目指します。13年間継続開催され、高い芸術的評価を得ており、地域に根差した活動と新たな発信で音楽文化の振興を担います。



## 財団自主事業の主な取り組み



### PICK UP ●

#### 響ホールへようこそ！

平日のお昼に、音楽を身近に感じながら楽しめる60分のコンサート・シリーズ。クラシックに限らず多彩なジャンルの曲を本格的な演奏で、気軽にお聴きいただけます。日常に彩りと豊かな時間をもたらし、地域に音楽文化のすそ野を広げる取り組みとして、多くの方に親しまれています。



### PICK UP ●

#### キタゲキスクール

国内外や地域で活躍するアーティストや専門家等を講師に迎え、舞台芸術の基礎から創作までを学ぶ人材養成プログラム。18歳から25歳を対象に、仲間とともに互いに刺激し合いながら学び、創作する場を提供することで、地域の舞台芸術を担う次世代が育ち、まちに新しい表現が生まれていくことを目指しています。

### 地域文化の普及・継承

#### 地域に根差し、未来へつなぐ文化の灯 —暮らしに息づく芸術文化を守り、育む—

地域に息づく文化は、まちの誇りであり財産です。地域資源を活かした舞台作品の創作や、一流の演奏家によるコンサートなどを通じて、地域に根差した文化活動を広げ、次の世代へと受け継いでいます。



### 人材の発掘・育成

#### 想像する力、表現する力 —豊かな地域の未来を共につくる—

芸術文化を未来につなぐために、表現と人、人々をつなぐ体験や交流の場をつくり、芸術文化を通じた新たなコミュニティづくりを進めています。子どもたちの感性や想像力を育む取り組みをはじめ、初めて舞台芸術に触れる人から専門家を目指す人まで幅広い層を対象とした事業を通じて、地域の芸術文化を担う人材の成長を支えています。

### PICK UP ●

#### Re: 北九州の記憶

地域で長く暮らしてきた人々の記憶や想いを、現代を生きる若手劇作家の視点で戯曲化し、演劇作品として発表する取り組み。作品を通して高齢者の経験や地域の記憶が若い世代にも受け継がれ、地域固有の文化的財産として、自分たちの暮らしまちへの新たな気づきや愛着を育むきっかけとなっています。また完成した戯曲は図書館等での講座に活用されるなど、地域で新たな文化の芽を育てています。



### PICK UP ●

#### キタQアーティスト ふれあいプログラム

アーティストとともに市内の小・中学校や特別支援学校へ出かけ、劇場に足を運ぶ機会の少ない子どもたちにも舞台芸術の持つ力を体験する機会を届けています。芸術という正解のない学びや、多様な価値観を持つアーティストとの出会いを通して、未来を担う子どもたちの想像力や表現力を育てています。



「Q5氏の会議」© 藤本彦

「君といつまでも～Re: 北九州の記憶～」© 藤本彦

## 芸術文化を支える環境づくり

市民一人ひとりが芸術文化に親しみ、安心して活動できる環境を整えることを大切にしています。鑑賞する人、作品を創る人、活動を支える人、それぞれがつながり合うことで、まち全体の文化が育まれていきます。こうしたつながりを広げ、深めていくために、色々なかたちで芸術文化活動を支援しています。

### プロが支える市民の芸術文化活動

響ホールや北九州芸術劇場では、音楽・演劇・舞踊など多彩な芸術文化活動の上演・発表の場を提供しています。舞台専門のスタッフが照明や音響などの専門知識を活かして充実した舞台づくりをサポートし、市民や団体が安心して創作作品を発表できる環境を整えています。



### 芸術文化情報の発信

気軽に芸術文化に触れられるよう、情報を発信しています。「情報誌Q」では響ホールや北九州芸術劇場の公演情報や舞台芸術の魅力を紹介。また北九州芸術文化情報サイト「かるぼー」では市内全域の文化施設等のイベント情報を集約して発信。リバーウォーク北九州5階「Q-station」では公演チケットの販売やイベント情報の発信、芸術文化関連の書籍の貸出を行うなど、様々な形で市民と芸術文化との出会いを創出しています。



### 市民の芸術文化活動を支える大手町練習場

市民が日常的に稽古・創作に取り組める場として運営。音楽・演劇・ダンスなど、用途に応じた大中小の練習室があり、ピアノやドラムといった備品も備えています。個人から団体まで、それぞれのペースに合わせて柔軟に活用できる環境として、市民の芸術文化活動を支える場となっています。



### 芸術文化活動の相談支援

市内で芸術文化活動を行う人や、これから始めようとする人を対象とした相談窓口を設置しています。窓口では、様々な声や思いを丁寧に伺い、寄り添いながら、ともに課題の解決に向けて考えていきます。また、市民や団体の芸術文化活動に対する助成を行うなど、個々の活動がより広がるようサポートしています。



## 時を越えて文化をつなぐ

わたしたちのまちには、数多くの歴史や文化が息づいています。財団では、埋蔵文化財の調査や保存を通じて過去を学ぶとともに、芸術文化事業を支える寄付・協賛制度によって未来へとつなぐ取り組みを進めています。

### 埋蔵文化財調査事業

地域の歴史や文化を未来へつなぐため、市内の遺跡発掘調査を行い、出土品の整理や発掘調査報告書の作成、研究成果のまとめ・発信に取り組んでいます。また、遺跡発掘報告会や現地説明会の開催、出土品の展示、体験学習や講座を通じて市民が埋蔵文化財や考古学に触れる機会を創出。地域の歴史や文化を掘り起こし、その成果を次世代へと受け継いでゆくことで、まちの文化的誇りを育んでいます。



### 寄付・協賛制度 — 芸術文化の未来を支える —

音楽・舞台芸術・埋蔵文化財など、地域の芸術文化を将来にわたり継承・発展させることを目的として、寄付・協賛制度を設けています。制度を通じて、財団の活動に対する理解促進や市民や企業が芸術文化を支える雰囲気づくりを行うとともに、安定的な財源確保による経営基盤の強化に努めています。



<https://www.kicpac-shien.org>  
寄付特設サイトはこちら

